

第30回兵庫県家庭婦人バスケットボール優勝大会結果一覧表

第1日目：平成21年4月29日(水)

会 場：いなみ野体育センター

Aコート						戦 評
コート 順序	ゲーム	チーム名	得 点	チーム名	審 判	
A-1	1回戦	ビッグママ	38 $\left[\begin{array}{l} 10 - 6 \\ 14 - 10 \\ 8 - 11 \\ 6 - 9 \end{array} \right]$	36 西神マモデル	福田 祥寛(ウインク) 伊藤 志津子(西播磨ドリーム)	立ち上がり、西神マモデルが積極的にシュートするも決まらず、第一ピリオド、ビッグママがリードするも、第二ピリオド、西神マモデル3Pシュートが3本決まり、追い上げるがビッグママも着実に得点を重ね、ビッグママ、リードで前半終わる。第3ピリオド速攻などでビッグママが引き離そうとするが、西神マモデル3Pシュートで追い上げる。ビッグママ5点リードで始まる第4ピリオド、じわじわと西神マモデルが得点を重ね残り1/4で36-36の同点。西神マモデルのファウルによるフリースロー2点が決勝点となった。
A-2	1回戦	芦屋シーサイド	32 $\left[\begin{array}{l} 10 - 10 \\ 4 - 13 \\ 3 - 13 \\ 15 - 11 \end{array} \right]$	47 桜香クラブ	芋生 聖子(県協会) 蒲地 温子(アゲインズ)	第1ピリオド、両チームとも単調な攻めが続く、桜香クラブが相手チームのミスから速攻を出し、突き放しにかかるが、芦屋シーサイド#14の3Pシュートが2本続き同点に追いつく。第2ピリオド、桜香クラブが確実にシュートを決め点差を広げていった。第3ピリオド、芦屋シーサイドが攻めあぐむ中、桜香クラブが着実に点差を広げていく。第4ピリオド、芦屋シーサイドの追い上げもむなしく桜香クラブが逃げ切った。
A-4	2回戦	アゲインズ	61 $\left[\begin{array}{l} 20 - 4 \\ 11 - 5 \\ 16 - 8 \\ 14 - 9 \end{array} \right]$	26 A-1 の勝者 ビッグママ	孫 得健(県協会) 西 俊則(県協会)	第1ピリオド、アゲインズ#10のジャンプシュートで始まり、#7#10の得点でたまたま、ビッグママがタイムアウトをとるが、なかなか攻める事ができず20-4でアゲインズがリード。第2ピリオドもアゲインズ#10のシュートで始まる。#4の3Pシュートで得点を重ね、終始主導権を握り、31-9でアゲインズがリードで前半終了。第3ピリオド、アゲインズ#19の3Pシュートで始まる。ビッグママも#7リング下のシュートなどで善戦するが点差が縮まらない。第4ピリオドもアゲインズがビッグママを寄せ付けず61-26でアゲインズの勝利で終了。
A-5	2回戦	A-2 の勝者 桜香クラブ	61 $\left[\begin{array}{l} 11 - 8 \\ 16 - 11 \\ 12 - 9 \\ 22 - 8 \end{array} \right]$	36 ラウンド	橋本 恵(連盟審判) 能田 浩三 (TMC)	第1ピリオドは、桜香クラブが3Pシュートを2本決めた事によりわずかにリード。第2ピリオド、ラウンド#18の速攻、3Pシュート3本決めに対抗して、桜香クラブがゴール下のシュート、リバウンドを頑張る、差を広げる。第3ピリオドはお互い3Pシュートが決まらず、パスミスが目立ったものの、中盤よりラウンド#8の3Pシュートも決まり、五分の戦いとなった。第4ピリオドには桜香クラブ#8のコート裏中のドリブルでの突破により、ラウンドの守備が乱れ、得点を重ねた。ラウンドも3Pシュートで反撃するが及ばず、桜香クラブの勝利となった。
Bコート						戦 評
コート 順序	ゲーム	チーム名	得 点	チーム名	審 判	
B-1	1回戦	TMC	21 $\left[\begin{array}{l} 0 - 0 \\ 2 - 13 \\ 13 - 12 \\ 6 - 12 \end{array} \right]$	37 CZ倶楽部	松崎 智(県協会) 吉賀 章子 (FINE)	第1ピリオド体が温まっていないため、点数が入らず、なんともいえない展開。第2ピリオドは甲乙付け難いがCZ倶楽部が主導権を握る。第3ピリオドはCZ倶楽部の速攻が決まり、攻撃にメリハリが出てきて、ポイントにつながる。第4ピリオドはCZ倶楽部のディフェンスも動きがよく、TMCのパスが入らず点につながらずCZ倶楽部が逃げ切った。
B-2	1回戦	リトルパンダ	63 $\left[\begin{array}{l} 18 - 6 \\ 10 - 7 \\ 22 - 4 \\ 13 - 6 \end{array} \right]$	23 Funnyゴールド	孫 得健(県協会) 西 俊則(県協会)	第1ピリオド、リトルパンダの3Pシュート、連続ポイントで点差が広がる。第2ピリオド、リトルパンダの激しいディフェンスでファウルの連続。試合の流れは傾くかと思いきや、#7の3Pシュートで点差が広がる。Funnyゴールド苦戦、残り2分くらいからFunnyゴールドがリズムにのり、ディフェンスからの速攻で得点を伸ばす。第3ピリオド、リトルパンダ#4の連続3Pシュートで始まり、リトルパンダの激しいディフェンスでFunnyゴールドが押され気味、挽回するかのようにつなぐが、シュートが決まらず点差が広がる。3Pシュートの得点を決めた。最後はリトルパンダの圧勝で終わった。
B-4	2回戦	エンドレス	49 $\left[\begin{array}{l} 14 - 0 \\ 8 - 7 \\ 13 - 6 \\ 14 - 5 \end{array} \right]$	18 B-1 の勝者 CZ倶楽部	芋生 聖子(県協会) 福田 祥寛 (ウインク)	第1ピリオド、確実なディフェンスから攻めのリズムをつかみ、着実に得点を重ねた。第2ピリオド、両チーム共雑な展開となった。第3ピリオド、エンドレスはセンターを投入し、中にボールを集め、ディフェンスが小さくなった外からのシュートで理想的なゲーム展開となった。第4ピリオド、CZ倶楽部は頑張ったが、リズムにのれなかった。
B-5	2回戦	B-2 の勝者 リトルパンダ	27 $\left[\begin{array}{l} 12 - 25 \\ 3 - 21 \\ 4 - 14 \\ 8 - 9 \end{array} \right]$	69 ウインク	右田准也(県協会) 中尾 晃志 (エンドレス)	第1ピリオド、両チーム、一進一退の立ち上がりになるが、ウインクがゴール下でファウルを誘い、シュートを確実に決め優位に立つ。第2ピリオド、ウインクが#7の3Pシュート、速攻と終始ボールを支配し主導権を握る。第3ピリオド、リトルパンダがディフェンスで粘るが、オフェンスの決め手が無く、点差が広がる。第4ピリオドも終始ウインクのペースで試合を制した。

第2日目:平成21年5月4日(月)

Aコート						戦評
コート 順序	ゲーム	チーム名	得点	チーム名	審判	
A-1	準決勝	アゲインズ	47 $\left[\begin{array}{l} 12 - 6 \\ 10 - 7 \\ 14 - 5 \\ 11 - 20 \end{array} \right]$	38 桜香クラブ	能田 浩三(県協会) 内田 祥平(県協会)	第1ピリオド、アゲインズの3Pシュートが決まりリード、桜香クラブはスクリーンプレーに対抗するが点につながらず。第2ピリオド、どちらも厳しいディフェンスでロースコアの展開となるがアゲインズがフリースローを決めてリードで前半を終る。第3ピリオド、お互いマンツーマンディフェンス。アゲインズ#4が得点を重ねる。桜香は残り2分ようやくフリースローによる得点。がその後伸びず第4ピリオド桜香クラブが開始早々、オールプレスをかけ、アゲインズの得点がとまる。最後までオールプレスで頑張るがアゲインズが逃げ切る。
A-2	5-8位 決定戦	ビッグママ	29 $\left[\begin{array}{l} 2 - 12 \\ 9 - 8 \\ 12 - 12 \\ 6 - 7 \end{array} \right]$	39 ラウンド	水田 和磨(県協会) 西 俊則(県協会)	立ち上がり両チーム、ゾーンディフェンス。ラウンドは外とセンターの合わせや、#21の外からのカットインが立て続けに決まる。一方、ビッグママは#26のターンシュートや#4のリング下のシュートで点を取る。10点差が縮まらず、ラウンドがビッグママのセンター2人をとめたのが勝利につながった。
A-4	敗者戦	西神マモデル	45 $\left[\begin{array}{l} 8 - 11 \\ 16 - 19 \\ 8 - 14 \\ 13 - 7 \end{array} \right]$	51 芦屋シーサイド	松崎 智(県協会) 中尾 晃志(連盟審判)	第1ピリオド、西神マモデルペースで試合が始まったが得点につながらず。芦屋シーサイドしっかり守り、速攻で得点を重ねる。第2ピリオドに入り、一進一退の攻防が続くが3Pシュートで芦屋シーサイドが突き放す。第3ピリオド、西神マモデルはディフェンスを立て直すも攻撃につながらず、逆にすきをついての攻撃で芦屋シーサイドは得点を重ねて、じりじりと点差を広げる。第4ピリオドに入り芦屋シーサイドの攻めが雑になり、西神マモデルが4点差まで追いつけたが及ばなかった。
A-5	3-4位 決定戦	桜香クラブ	47 $\left[\begin{array}{l} 14 - 14 \\ 9 - 9 \\ 10 - 12 \\ 14 - 9 \end{array} \right]$	44 ウィンク	福田 祥寛(県協会) 中村 智昭(県協会)	第1ピリオド、ウィンクがディフェンスから相手のミスを読み、速攻につなげ主導権をにぎる。が、桜香クラブ#8の3Pシュート決まり、追いついて同点で終わる。第2ピリオド両チーム共、単調な攻めが続く一進一退で同点のまま後半につなげる。第3ピリオド、ウィンク#18のカットインシュートで得点をあげると、桜香クラブも#11の3Pシュートで追いつくも、その後も甲乙付け難い戦いとなる。第4ピリオド、接戦のままゲームが進み残り1分で桜香クラブ#7がカットインを決めると、ウィンク#12がフリースローを決め追いつけるが、桜香クラブ#4#11がたて続けに2Pシュートを決め、勝負が決まった。
A-6	一般 決勝	アゲインズ	46 $\left[\begin{array}{l} 18 - 17 \\ 13 - 9 \\ 10 - 13 \\ 5 - 14 \end{array} \right]$	53 エンドレス	吉田 寛(県協会) 水田 和磨(県協会)	試合開始から激しい攻防で、両チーム共ファールがかさむ。第2ピリオドは高さスピードのエンドレスに対し、アゲインズは確実なパスとシュートで一進一退。第3ピリオドは逆転に次ぐ逆転で五角の戦いとなる。第4ピリオドに入りアゲインズが引き離そうとするも、3Pシュートで流れをつかんだエンドレスが逆転、逃げ切った初優勝を飾った。
Bコート						戦評
コート 順序	ゲーム	チーム名	得点	チーム名	審判	
B-1	準決勝	エンドレス	42 $\left[\begin{array}{l} 19 - 9 \\ 6 - 9 \\ 9 - 4 \\ 8 - 12 \end{array} \right]$	34 ウィンク	木村 篤志(県協会) 井上 真一(県協会)	第1ピリオド、エンドレスが鋭いディフェンスと#22#12の3Pシュートで先手をとる。第2ピリオド、ウィンク#18の1 on 1からのシュートで追いつき、両チーム白熱した戦いになる。第3ピリオド気迫あふれたプレーが続き、第4ピリオドでウィンクが7点差に詰め寄るも、エンドレスの粘り強いディフェンスで逃げ切った。
B-2	5-8位 決定戦	CZ倶楽部	15 $\left[\begin{array}{l} 2 - 7 \\ 4 - 13 \\ 3 - 15 \\ 6 - 16 \end{array} \right]$	51 リトルパンダ	福田 祥寛(県協会) 東 義博(県協会)	両チーム、マンツーマンディフェンスで始まり、お互いに攻めあうが、ゴールが決まらずロースコアのすべり出し。第2ピリオドに入り、リトルパンダがじりじりと点差を広げる。第3ピリオドに入り、リトルパンダが外からのシュートを決め点差が広がる。第4ピリオドCZ倶楽部も3Pシュートを決めるが及ばず、リトルパンダが勝利で終わる。
B-4	敗者戦	T M C	39 $\left[\begin{array}{l} 11 - 9 \\ 7 - 5 \\ 12 - 8 \\ 9 - 7 \end{array} \right]$	29 Funnyゴールド	辰巳 智彦(県協会) 蒲地 温子(連盟審判)	第1ピリオド、TMCのフリースローで始まり、Funnyゴールドは3Pシュートがよく決まる。第2ピリオド、Funnyゴールドは第1ピリオド同様、3Pシュートがよく決まるも、TMCの激しいディフェンスにてこずり、前半はTMCのリードで終わる。第3ピリオド、お互いに疲れが見えるもTMCの長身を生かした攻めが功を奏し、TMCがリードを広げる。第4ピリオド、Funnyゴールドの粘り及ばず、TMCの堅いディフェンスの前に屈する。
B-5	5-6位 決定戦	ラウンド	41 $\left[\begin{array}{l} 12 - 10 \\ 5 - 11 \\ 10 - 5 \\ 14 - 12 \end{array} \right]$	38 リトルパンダ	孫 得健(県協会) 清水ともこ(連盟審判)	第1ピリオド、リトルパンダがマンツーマンディフェンスで、ラウンドが2-1-2のゾーンディフェンスで始まる。両者とも始めから守りの堅いディフェンスとなる。第2ピリオド、相変わらず白熱した攻防ぶり、両者一歩も譲らず接戦となるも、リトルパンダ#7の3Pシュートが決まり前半17-21でリトルパンダがリードで折り返す。第3ピリオド、両者落ち着きある攻撃で得点する。第4ピリオド、リトルパンダ#6ファールを誘いフリースローが2本決まるも、ラウンドの速攻が手堅く決まる。その後リトルパンダが多彩な攻撃をするが、ラウンド#18が3Pシュートを2本決める。リトルパンダもいさるが、41-38で逃げ切り勝利をおさめる。

順位	チーム名	順位	チーム名
優勝	エンドレス	4位	ウィンク
2位	アゲインズ	5位	ラウンド
3位	桜香クラブ	6位	リトルパンダ